

「要望する文章を書こう」

～自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書く～

これまでの調査の結果から、伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くことに課題が見られます。そこで、本アイデア例では、学校図書館に置いてほしい図書について要望する文章を書き、自分の考えや気持ちが効果的に伝わる文章になっているかどうかについて検討する学習を提案します。伝えたい事実や事柄を書く際に、読み手を意識し、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くことについて理解を深めることを狙いとします。

課題の見られた問題の概要と結果

A[4] 文章を推敲する

A[4]二 正答率 **79.1%** 質問に対する答えが明確になるように適切な言葉を書く。

学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕B 書くこと ウ

授業アイデア例

- ① 学校図書館に置いてほしい図書について、担当の教師に要望する文章を各自で書く。
- ② 書いた文章をグループで読み合い、自分の考えや気持ちが効果的に伝わる文章になっているかどうかを検討する。

〔要望する文章の例〕

要望を四角で囲み、その根拠となる部分に下線を引いて検討しましょう。

先日、人工知能のニュースを見てもっと詳しく知りたいと思い、学校図書館に行きました。しかし、詳しく取り上げている本がなく、学校図書館に科学雑誌があったらいいなと思いました。月刊の雑誌には新しい話題が取り上げられているし、科学雑誌を置いてほしいと思っている人は多いです。科学雑誌がそろっていると、理科や技術・家庭科の学習などで疑問に思ったことを調べる際にも役立ちます。



教師

何を要望しているのか、分かりにくいのではないかな。

「科学雑誌を置いてほしいと思っている人は多い」とあるけれど、「多い」というのは本当なのかな。



理科や技術・家庭科の学習などでも役に立つことが書かれているのはよいと思うよ。

- ③ 必要に応じて、具体的にどのように修正すればよいかをグループで交流する。

まず、要望をはっきり述べるとよいのではないかな。

生徒のアンケート結果を示すと分かりやすくなるのではないかな。



自分だけではなく、皆のためにもなることを根拠として示すと、担当の先生に納得していただけたと思うよ。

- ④ 自分の考えや気持ちが効果的に伝わる文章を書くための観点について、各グループで意見をまとめて発表する。

皆さんの意見をまとめると、次のような観点に留意するとよさそうですね。

- ・自分の考えや気持ちとその根拠が読み手に分かりやすく書かれているか。
- ・根拠は自分の考えや気持ちを支えるものになっているか。
- ・読み手を意識した内容が示されているか。



教師

- ⑤ 各自で文章を見直し、完成させる。

〔書き直した文章の例〕

学校図書館に月刊の科学雑誌を置くことを希望します。

学級でアンケートをとったところ、約70%の生徒が科学雑誌を置いてほしいと回答しています。月刊の雑誌には新しい話題が取り上げられているので、本の内容に興味をもつ生徒も多いはず。また、科学雑誌がそろっていると、理科や技術・家庭科の学習などで疑問に思ったことを調べる際にも役立ちます。

本授業アイデア例 ● 活用のポイント！

- 書いた文章について検討する際には、これまでに学習した推敲の観点を踏まえるように指導することが大切である。また、生徒の実態に応じて、④で例示しているような観点を事前に示すことも考えられる。
- 事実を基に考察したことを伝える文章など、他教科等の学習で書いた文章を用いて検討する学習活動も考えられる。

参照▶「平成28年度 報告書 中学校 国語」P.35～P.38、「平成28年度 解説資料 中学校 国語」P.24～P.28